

小学校などの臨時休校の期間中の 当スクールの取り組みについて

政府の全国一斉の学校休校の要請に応じて、福岡市も3月2日（月）から春休みまでの間の臨時休校措置が実施されます。

当スクールは、原則として福岡市教委の指示を参考にする方針に変わりはありませんが、下記のような理由で3月2日からの学校休校期間については通常通り水泳指導レッスンを続けます。

- ・ この2ヶ月間の統計データでは、年少者の感染発症例は極めて少ないこと
- ・ 同様に年少者の重症化例は皆無に近いこと
- ・ 福岡地区での発症例は2例のみで、ここ数週は発症例の報告が無いこと
- ・ 保育園や学童保育では通常開所していること
- ・ プール環境は、塩素剤の使用によりウイルス感染のリスクが少ないと考えていること
- ・ スイミングは、休校中に不安と運動不足になりがちな子供達にとって、ストレスと運動不足の緩和に役立てると考えていること

このような理由から、今の状況をしばらくみてもリスクは少ないものと判断し、当面は通常通りにレッスンを続けることにしました（今後の感染発症の拡大次第などでは、臨時休校することも十分あり得ます）。

現在、当スクールでは以下のような取り組みを実施しています。今後もこれまで以上の注意と処置を実行します。

会員および来館者の皆様におかれましては、ご理解ご協力をお願い致します。

- **従業員の手洗い徹底とマスク着用 健康チェックの厳重化**
- **玄関・トイレ・ギャラリー・フロントにアルコール消毒液設置
同所のドア・手すりなど、人の接触箇所の定期的な洗浄消毒**
- **バス内の座席・手すり等の定期的な洗浄消毒 走行中の安全で頻繁な換気**
- **パン類商品の個別パッケージ化**
- **レッスン当日は、お子様の検温など健康チェックして下さい**
- **咳などカゼ症状や体調不良の場合はレッスンをお休みください**
- **来校後に体調不良が生じた場合は、保護者様のお迎えをお願いします**
- **バス車内は衛生管理を徹底していますが、バス送迎が不安な方は、保護者様で送迎をお願いします**（欠席の場合は下記のように振替可能です）

この期間中の欠席については、無期限で振り替え可能とします

（ただし、振替練習日の受け入れ人数にも制約がありますので、ご希望日の変更をお願いすることがあります。）

プール水は、感染予防のために次亜塩素剤が断続投入されており、常に一定の有効塩素濃度を保つよう管理されています（法定であり保健所の検査管理下にあります）。また、プール室内には、人体には無害な程度の微量の塩素剤が漂っており、これがプール室内だけではなく体操場やフロント周辺にまで温かい湿気と共に拡散して雑菌やカビの繁殖を抑止しています（経験的な事実です）。私たちは、**プール施設は、病原体が伝播しにくい清潔環境**だと考えています。（一部文言を訂正しました 3月6日）

2020年3月2日 福岡金子スイミングスクール